

# 会宝通信 ~KAIHO Communication~

第154号

発行日 2014年9月1日発行

## JCM (Joint Crediting Mechanism)

こんにちは、近藤です。今月は日本政府の推進しているCO2削減に当社のビジネスが貢献できるという話です。

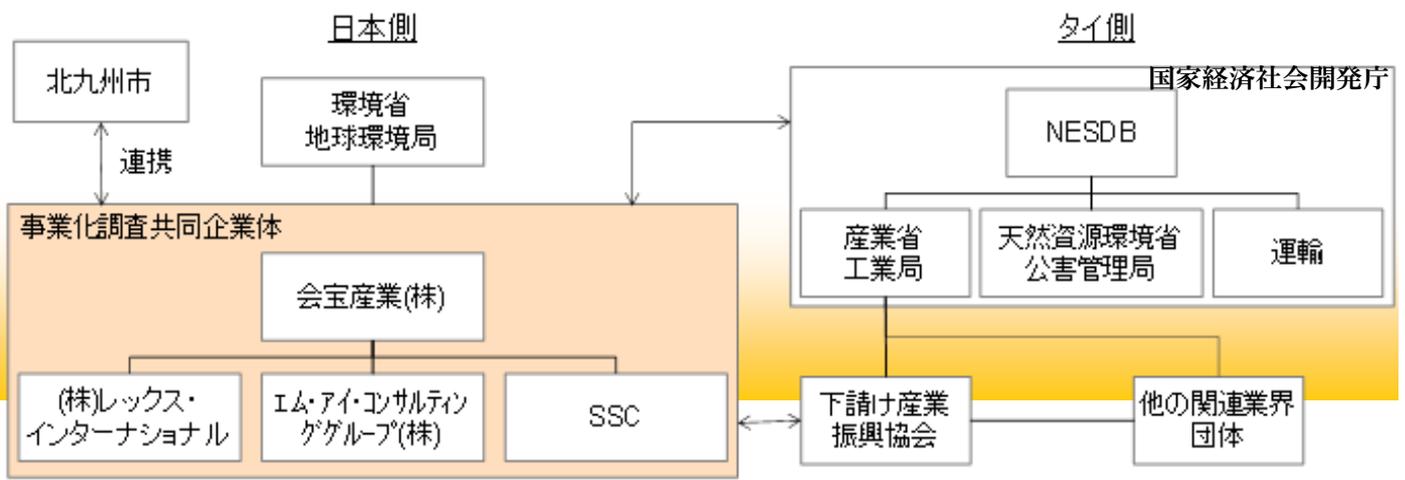
日本政府はCO2削減の国際条約である京都議定書の単純延長に反対し、2013年に離脱しました。日本は2008~12年の京都議定書実行期間において削減義務であった1990年比-6%を達成しましたがその内の2~3%分はCDMといって、途上国でのCO2削減分をクレジットとして購入して何とか数字を挙げたというのが実態でした。

そこで環境省はCDMにかわる二国間でのCO2削減メカニズムを開発し、国連がこのメカニズムを認めました。これが、JCM(Joint Crediting Mechanism)と呼ばれるものです。本年、環境省は東南アジア諸国において、このJCM案件形成可能性調査事業を公募しました。会宝産業は研究機関やコンサルタント会社と共に「タイにおける自動車排出CO2を削減するための日本製中古エンジン導入促進事業」として申請し、採択されました。

日本から輸出される中古エンジンは平均走行キロ数が13万kmですが、実際は40~50万kmは走行可能です。タイの古いエンジンを日本からのものに載せ替えば、CO2削減効果があると考えられます。当社は中古エンジンの品質を評価した基準、PAS777を開発しています。これまでのエンジンを使い続けた場合のCO2排出量をベースラインとして、当社から輸出したPAS777基準のエンジンに載せ替えた場合の削減量の差をJCMクレジットとして購入し、日本のCO2削減分にカウントしようというものです。

ただし、これには厳格な定量化メカニズムの開発が求められます。その測定方法として考えられるのは、エンジンに回転計を付けて毎年のデータを取ることで削減量を定量的に把握することなどです。

2015年度より事業化すると、①載せ替えエンジンによるCO2削減量を日本政府がクレジットとして購入、②タイにおける中古エンジン載せ替えビジネスへの政府支援、などが見込まれます。地球環境に貢献できる新たなビジネスモデル展開が見えてきました。



# ~広報コーナー~ キラリと光る存在に

今月は 生産部の 山下 大輝さんからコメントをいただきました！



## ・今月の出番・

生産部  
山下大輝さん

私は9月で入社して5カ月が経ちます。入社する前はまだ高校生で、社会貢献やお客様への感謝の気持ちなどはなかなか経験できないものでした。

しかし今は、会宝産業に入社させていただき、今までにはない経験をたくさんさせていただいています。社会貢献はもちろん、リサイクルまつりでは、日頃接することができない多くのお客様に接する事ができました。お客様に尽くすことで感謝の気持ちを経験できたり、この5カ月という短い間に私の成長につながる経験が多くありました。

まだまだ未熟ですが、これから社会人としてより多くの経験を積み立派な会宝人になり、感謝を忘れず一日一日の業務を大切に、さらに成長していきます。



## ~農業事業部より~ 猛暑の中での植え替え作業

皆様こんにちは、農業事業部の畠中です。今年も8月は暑い日が続き、ハウス内での作業はいつも以上に大変でした。風もさえぎられ、蒸し暑い中での作業は体力との勝負です。しかもこの時期のトマトの成長は著しく、実の熟度も早くなるので収穫のペースも上がります。また、5月から12月まで毎月収穫できるように、播種の時期をハウスごとにずらしながら栽培しているので、収穫や植え替え、栽培管理など様々な作業を平行して行わなければならないので相変わらず大忙しです。その中でも8月の重要な作業は植え替え作業です。播種→鉢上げ→定植といった流れで2回植え替え作業を行います。各段階へは2週間ほどで移行します。添付した写真には小さいものから播種後6日目の苗と3週間の苗、5週間の苗、7週間の苗と順番に各段階へと移行します。安定的な収穫と、作業負荷を分散させるために、同じハウス内でも4回に分けて植え替え作業をすることにしました。これがうまくいけば、きめ細かな栽培管理ができるようになるので、よりおいしいトマトをたくさん収穫できるようになると期待しています。



先日、岡山県で当社同様リサイクル業を営みながら農業に取り組んでいる桃太郎部品様からパパイアの苗を送って頂きました。低温でもうまく育つ品種だそうで、北陸初のパパイア栽培にチャレンジしています。もう小さな実ができています。どんな味のパパイアができるか楽しみです。

# 改善提案の事例



皆さまこんにちは。国内部品課フロント新人の角島千紘です。今回、私の改善提案を発表させていただきます。

内容は「アルファベット通話表」の作成です。7月7日に入社し、1ヵ月半が経ちました。入社した当初はお客様から頂くお問い合わせの車の型式等の「GとJ」や「PとT」などのアルファベットが聞き取れずに大変苦労しました。そこで「アルファベット通話表」を作成する事を考えました。最初に一般的な言葉で作りましたが、自動車部品のお問い合わせなので、車に関係した言葉で作りました。出来上がりはこちらです。⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒

この表で「ゴルフのGですか？」などスムーズな対応が出来るようになりました。アルファベットの伝え方で困りの皆さまは、是非とも使って頂けたら嬉しく思います。ちなみに特許はとっておりません。(笑) 「この言葉の方が良いんじゃない？」など他にもアイデア等(特にUのアイデア)がございましたら教えてください。皆さまからのお問い合わせお待ちしております。

A	Audi	N	日産
B	BMW	O	オデッセイ
C	シーマ	P	プジョー
D	ドライブ	Q	チョロQ
E	eKワゴン	R	ワゴンR
F	フェラーリ	S	SUZUKI
G	ゴルフ	T	TOYOTA
H	Honda	U	UDON
I	いすゞ	V	VOLVO
J	Jeep	W	ワーゲン
K	KAIHO	X	マークX
L	ライフ	Y	ヨコハマ
M	MITSUBISHI	Z	フェアレディZ

## 緊急告知です — テレビ放送のお知らせ テレビ東京『カンブリア宮殿』 —

テレビ東京のトーク・ドキュメンタリー番組『カンブリア宮殿』で会宝産業が放送されます。

「中古車解体業に革命を！ “車の後始末” で世界を変える町工場」をテーマに、7月から約2ヶ月に渡って取材していただきました。是非ご覧ください。

放送日時：9月4日（木）午後10：00～10：54

放送局：テレビ東京 ※テレビ東京系列以外の放送日は当社ホームページをご覧ください。会宝産業総務部までお問い合わせください。石川県は10月18日（土）15：00から北陸朝日放送で放送予定です。

## 今月のパチリ☆



8月3日（日）に第4回会宝リサイくるまつりを開催しました。毎年リサイくるまつり開催日は天候に恵まれ、暑い一日となります。今年も35℃近い気温となりましたが、会場は熱気もあって体感温度は35℃以上だったと思います。ご来場いただくお客様には、暑い中でも少しでも楽しく、そして快適に過ごしていただけるように、開催日前日に会場周辺を約40人の社員で草むしり&清掃しました。少しは風の通りが良くなったのではないのでしょうか。

最後になりましたが、ご来場そしてご支援いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。(担当：松本)



# 会宝人十ヶ条について ～社員の声～

## 六条 プロ意識を持つ

プロとは、形式や都合に捉われる事無く、常にお客様と会社にとってWin-Winの関係を築く事のできる人間である。

8月度実績

在庫台数 1,023台

処理台数 1,080台

ありがとうございます

どのような仕事にも、お客様なくして商売は成り立ちません。お客様が、満足し喜んで頂けて初めて我々は利益を上げることができます。弊社代表からは「お客様の喜びを我が喜びとする」と常々言われております。目先の利益だけを求めるのではなく、お客様の事を最優先に考えることにより、結果はおのずとついてくるものであると思います。我々は常にお客様の立場となり、どのような事が喜ばれるのかを自ら考えて行動していきます。また、計画、実行、評価、改善(PDCAサイクル)を回し、業務を継続的に改善していく事でさらに上を目指したサービスを提供していきます。

会宝産業は自動車リサイクル業として、使用済み自動車を適切に分別処理しています。自動車リサイクル法で定められた処理はもちろんの事、再利用のできる物を国内外のお客様に提供しています。お客様に安心して会宝産業を利用していただけよう、常にプロ意識を持ち日々作業をしていきます。(担当：西野昌明)

## 今月のおまけ

～ 船井財団主催 グレートカンパニーアワード受賞！！～

一般財団法人 船井財団が主催するグレートカンパニーアワード 2014 で「勇気ある社会貢献チャレンジ賞」を受賞しました。今回のアワードでは、船井総研様のご支援企業 6,000 社の中から会宝産業を含め 8 社が選ばれました。大変名誉なことで、日々支えていただいているお客様に、改めて感謝申し上げます。

グレートカンパニーとは、社会的価値の高い「理念」のもと、その「企業らしさ」を感じさせる独特のビジネスモデルを磨き上げ、その結果、持続的成長を続ける会社のことです。また社員と顧客が「素晴らしい会社」と誇りを持つくらいの独特のカルチャーが形成されている企業がグレートカンパニーと定義されています。

また選考では、下記5つの要件があるとのことでした。詳細 (<http://www.news2u.net/releases/123452>)

- ①持続的成長企業
- ②熱狂的ファンを持つロイヤリティーの高い企業
- ③社員満足の高い企業
- ④個性的な企業
- ⑤社会に貢献している企業

この賞に恥じぬように社員一同今後も精進致します。

(担当：佐藤)



## 会宝産業株式会社

〒920-0209 金沢市東蚊爪町1-23-3

車輛課 (車輛引取り・査定)

TEL 076-237-5133

FAX 076-237-1950

Email: sales@kaiho.co.jp

〒920-0209 金沢市東蚊爪町1-23-3

部品課 (部品注文/担当:大森・鹿野)

TEL 076-237-5138

FAX 076-237-6090

Email: kokunai@kaiho.co.jp

ホームページもご覧ください。

<http://www.kaiho.co.jp/jp/>

ご意見ご要望はこちらまで

soumu@kaiho.co.jp (担当:宮村)